



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

平成26年11月14日(金) 第234号

住民の皆さんが、老朽化対策現場を見学 ～老朽化の現状を見学していただきました～

青森県道路メンテナンス会議(会長:青森河川国道事務所長)は、平成26年11月1日(土)、住民の皆さんを対象にした、「橋の老朽化対策現場見学会」を開催しました。

高度経済成長期に集中的に整備されてきたトンネル、橋等の老朽化が進行しており、これらの道路構造物を効率的に維持管理していくことが求められています。

今回の見学会は、青森県在住の住民の皆さんに、実際の橋梁を見てもらい、維持管理の重要性や老朽化対策に関する理解を深めていただくことを目的に開催しました。

参加希望者を募集したところ、小学生を含む幅広い世代から22名の応募があり、見学会に参加されました。一般国道7号「新城大橋」と主要地方道青森浪岡線「空港浪岡大橋」の2箇所で、補修・補強対策の状況を見学していただきました。この中で、コンクリートを点検ハンマーで叩く打音点検も実際に行い、音の違いを体感していただきました。



新城大橋では橋の劣化状況や、補修工事の状況についての見学と、コンクリートを点検ハンマーでたたき、音の違いを体験していただきました。



空港浪岡大橋では耐震補強工事の状況について見学していただきました。手前の大きな鎖は、落橋防止装置です。大きな地震の時でも橋が落ちるのを防ぎます。

～参加者の声～

「橋の下は、普段見ることはなく、構造についても説明してもらいよくわかりました」

「安全に走行するためには、インフラの維持管理が必要だと思いました」

「橋の老朽化対策に加え、耐震対策もされていることを知り、安心しました。今後も、対策が必要だと思いました」